

モデルコースプラン

プラン名	ご案内場所	所要時間
京に見る菊と葵	京都御所・二条城	3時間
哲学の道	銀閣寺・法然院・永観堂・南禅寺	3時間
東寺さんへ	東寺・観智院	2時間
豊太閤の夢	三十三間堂・智積院・豊国神社	3時間
新選組はいずこ	八木邸・壬生寺・光祿寺・西本願寺	3時間
嵯峨野散策	清凉寺・常寂光寺・嵯峨鳥居本	4時間
嵐山に遊ぶ	天龍寺・嵐山公園・野宮神社	2時間
三尾を訪ねる	神護寺・西明寺・高山寺	5時間
鞍馬から貴船へ	由岐神社・鞍馬寺・貴船神社	4時間
大原三千院	三千院・寂光院	5時間
宇治の平等院	平等院・宇治上神社	2時間
伏見稲荷と酒蔵	伏見稲荷大社・寺田屋・大倉記念館	3時間



お お やす



ガイド料金

2時間以内, 4,500円(税込み) (修学旅行は4時間以内6,500円)

以降は1時間増で1,000円のプラスになります。待ち合わせ時間から離別時間までのガイド1名あたりの料金です。個人・グループなど対応させていただきます。

※ガイド中の交通費及び入場料などは実費をご負担いただきます。
※お昼時間に掛かる場合は昼食代1,000円を申し受けます。

お申し込み

ホームページから申込書を印刷いただき、ご記入のうえFAXでお送りください。具体的にいきたい場所やお店などがあれば申込書にご記入下さい。お申し込み内容を確認後、受諾書をお送りします。プランやご予算についてご相談がある場合はご連絡下さい。

※お電話でのお問合せは、土・日・祝日を除く9時～16時30分にてお願い致します。

お願い事項

お申し込み期日については、下記の期間までをお願い致します。

- ・「一般ツアー」の場合 **実施日の10日前**(土・日・祝日除く)
- ・「公募ツアー」の場合 **実施日の2週間前**
- ・「修学旅行」の場合 **実施日の30日前**

お申し込み・お問合せ先

京都SKY観光ガイド協会

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る 京都府立総合社会福祉会館ハートピア2階

TEL(075)221-1516 FAX(075)211-9030

<https://skyguide.jp>

京都SKY観光ガイド協会とは

「京都SKY観光ガイド養成講座」で研修を積み、平成5年にデビューしたシルバーガイドで発足した協会です。一般観光のお客様や修学旅行生の案内をはじめ、社寺・仏閣などに常駐して案内するなど、幅広く京都観光のお手伝いをしております。

SKY(スカイ): 健やか(S)・快適(K)・豊か(Y)な大空のような、明るい長寿社会づくりを意味しています。

お お きに

発行：京都SKY観光ガイド協会
TEL(075)221-1516 FAX(075)211-9030 <http://www9.plala.or.jp/skyguide/>

感動の京都!! 楽しくガイドがご案内

京都をこよなく愛するシルバーガイドがご案内する
思い出作りの旅をお楽しみください



スカイ
京都SKY観光ガイド協会

京めぐり

モデルコースプラン

私たちが暮らすまちの歴史や名所をご案内。
訪れる方々に温かいおもてなしの心で
京都の魅力をお伝えします。



世界に誇る京都の名勝 きぬかけの道

所要時間 3時間
金閣寺 — 妙心寺 — 龍安寺 — 仁和寺

足利義満の山荘であった金閣寺から龍安寺を経て仁和寺に連なる山際の道をいいます。「きぬかけ」の名は金閣寺背後にそびえる衣笠山に由来し、この辺りを衣笠とも呼びます。その昔ある夏の日に、宇多天皇が衣笠山につもる雪景色が見てみたいとおっしゃったのに対し、山に白い絹をかけ、雪のようにしてお見せしたという故事に由来しています。



賀茂の神々 葵祭の賀茂街道

所要時間 3時間
出町柳 — 賀茂御祖神社(下鴨神社) —
出雲路橋 — 賀茂街道 — 半木の道 —
賀茂別雷神社(上賀茂神社)



賀茂御祖神社(下鴨神社)は、賀茂建角身命、玉依姫命を祀り、門、舞殿、神服殿、四脚中門等31棟が重要文化財に、また、文久3(1863)年に造り替えられた本殿は国宝に指定されています。境内にある札の森は市街地に残る貴重な森です。

賀茂別雷神社(上賀茂神社)は、古代山城の豪族、賀茂氏の氏神として知られる神社です。下鴨神社とともに平安時代以降「山城国一之宮」と称されました。一の鳥居から二の鳥居までは、競馬などの五穀豊稔の神事が行われる開放的な芝生が広がります。

洛陽観音巡礼 清水さんから八坂さんへ

所要時間 3時間
清水寺 — 産寧坂 — 高台寺 —
円山公園 — 八坂神社



平安時代末期、後白河法皇が定められたと伝わる洛陽三十三所観音。

室町時代には行願寺に始まり、北野天満宮に終わる札所が定着していき、京の人々の多くが年に一度巡礼していたといわれています。その後、いくつかの廃絶した札所に取り替わり六角堂から清和院の三十三の札所が定められました。現在の京都の道は往時のままの通りを歩みながら札所巡りができるのです。

祇園散策 舞妓さんに会えるかな 花街の佇まい

所要時間 2時間
南座 — 出雲阿国像 —
祇園白川 — 辰巳大明神 —
花見小路 — 力茶屋 —
建仁寺

慶長8(1603)年、四条の河原で「出雲の阿国」が歌舞伎踊りをし、世にこれを歌舞伎発祥としています。元和年間(1615~1624年)には京都所司代が四条河原に7つの櫓を官許し、その一つが南座です。南座から東を「祇園」と称し、最も祇園らしい町並みはやはり白川と新橋でしょう。そのちょうど折り返しのところに鎮座するのが辰巳大明神です。祇園のシンボルでもある赤い異橋には狸がすんでいて、その狸を祀るこの神社のご利益は花街らしく伎芸の上達にあります。祇園は今も昔も独特の風情の中に守られた伝統を大切に生きている街なのです。

